

はぐくみ

Ⅰ学期を振り返って

北海道七飯養護学校副校長 福島 由紀子



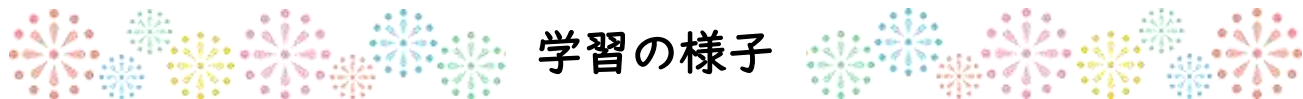
夏の暑さで汗ばむ季節となりました。本日、Ⅰ学期が終了し、明日から夏休みに入ります。今学期も、保護者の皆様、おしま学園の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして、多くの御理解と御協力を賜りました。心よりお礼申し上げます。

Ⅰ学期は、各学部で泊を伴う学習がありました。小学部6年生は登別方面へⅠ泊2日の見学旅行、中学部2・3年生は函館方面へⅠ泊2日の宿泊研修、高等部2・3年生は江差方面へⅠ泊2日の宿泊研修を実施しました。公共交通機関での移動や、様々な施設の利用を通して、普段の学校生活とは違う環境の中で、学校の中ではできない経験をたくさんすることができました。子どもたち一人一人が目標をもって参加し、旅先の様々な文化や自然に触れながら、様々な活動にチャレンジしたり、友達や先生方との触れ合いを深めたりすることができました。帰ってきた子どもたちの表情や様子から、様々な体験が子どもたち自身の意欲を向上させ豊かな感性を育むことにつながったと感じられ、成長した姿を大変うれしく思いました。今後も様々な学習場面で経験の幅を広げられるよう取り組んでいきたいと考えております。

さて、今年も、夏の暑さを心配しているところですが、北海道教育委員会が暑さ対策として、エアコンを設置することを決めました。これらのことを受け、分校においても、教室の設置工事が完了し、暑さに応じながらエアコンや簡易クーラーを使用して学習しております。2学期もお子様一人一人が安全に安心して学べるよう、教育活動を推進して参りたいと存じますので、今後とも、引き続き、保護者の皆様、おしま学園の皆様、地域の皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。

明日から始まる夏休みが、児童生徒一人一人にとって充実したものとなることを願っておりますとともに、体も心も栄養を蓄えて、2学期始業式に皆様が元気に集まってくることを楽しみにしております。





学習の様子

「小学部・一学期の様子」

今年度の小学部は、3月に卒業生4人を送り出し、4月に新しい5年生1名を迎えて、児童11名と教師9名の総勢20名で令和7年度をスタートしています。

6月12日には、みんなが楽しみにしている校外学習に行ってきました。昨年度と同じ行程で、一度経験をしてる活動なので、どの児童も見通しをもって活動に参加できています。グリーンピア大沼での昼食は事前学習で決めましたが、昨年食べたものと違うメニューを選ぶなど、楽しみにしている様子を見ることができました。また、北斗市のおぐに牧場の見学も2回目の経験でしたが、恐る恐る近付いた前回とは異なり、すぐに牛の近くに寄っていき牧草をやることができました。「子どもたちも牛たちも表情が穏やかで、安心して餌やりを見ることができました。」と牧場主の小国さんが話してくれました。グリーンピア大沼のスタッフやおぐに牧場の方々から、来年も是非来てくださいと声をかけてもらっています。

(文責：学部主事 辻)



「中学部・一学期の様子」

今年度の中学部は、6名の新入生を迎え、10名(1学年6名、2学年2名、3学年2名)でスタートしました。新入生歓迎会では、生徒一人一人の自己紹介に加え、在校生の出し物や全員でポッチャのゲームを行いながら交流を深めることができました。

5月には、四者合同石別ふれあい大運動会に参加し、全力で走ったり、いか踊りをしたり、だるまりレーや玉入れでは石別中学校の生徒さんと一緒に競技を楽しんだりすることができました。

7月3日(水)から4日(金)は、2・3学年の4名の生徒が、一泊二日の行程で函館方面へ宿泊研修に行ってきました。普段体験できないことや、初めて見るものなどに興味を示して積極的に活動することができました。バスや電車の乗降車では発券を取り、運賃の支払いや療育手帳の提示などを事前に学習をして、先生と一緒に実践することができました。作業所での職業体験では、事前に学校で学習したシール貼り、袋詰め作業を利用者の方々と同じ場を共有しながら真剣に取り組み、大変立派でした。また、「働くこと」について、音声アプリケーションソフトを使って質問をして、利用者の方々に答えてもらうことができました。今回の研修での経験を生かし、今後の学校生活でも大きく成長してくれることを期待しています。

今後も皆様の御理解と御協力をいただきながら、生徒が自分の可能性を高められるような活動を進めていきたいと考えております。一学期は御支援いただきありがとうございました。

(文責：学部主事 山崎)





「高等部・一学期の様子」

今年度の高等部は、2名の新生を迎え、計5名（1学年2名、2学年3名）でスタートしました。

7月中旬には、高等部全員で江差方面へ宿泊研修に行ってきました。1日目はあすなろパンの工場でメロンパンやピザトーストを作る体験など、2日目は江差町内中心部を歩いて散策し、買い物体験や観光スポットの見学などの自主研修を行いました。特にパン製造体験では、パンの製造工程に興味をもち、自分で作ったパンをおいしそうに食べる生徒の姿が印象的でした。自分の手で作った、達成感や充実感を得ながら食べるパンはきっと格別の味だったことでしょう。帰路、路線バスと鉄道を乗り継いで帰ってくる経験も含め、普段の学習では経験できない、貴重な体験活動にどの生徒も意欲的に取り組むことができました。

2学期以降も皆様の御理解と御協力をいただきながら、生徒一人一人が自分の良さを生かし、自信を積み重ねていけるような活動を進めていきたいと考えております。

（文責：学部主事 山田）



「令和7年度（春季）道南地区進路指導連絡研究協議会に参加して」

6月2日（月）に北斗市総合文化センターかなでーるにて、道南地区進路指導連絡研究協議会が開催されました。この協議会は、「各学校相互の連携を基に、生徒の適切な進路の実現を図る諸活動の充実を期する」ことを目的としているものです。当日は、道南にある特別支援学校の進路担当者の他、函館公共職業安定所、道南障がい者就業・生活支援センターすてっぷ、相談支援事業所一条の方が参加し、道南圏域での進路に関する情報交換、協議が行われました。

協議会の中では、各校の進路状況や課題など進路に関する情報の交流が行われました。例年、この会で課題として話題に上がる入所施設への移行ですが、ほぼ満床という状況に変わりはないようです。支援度の高い方に対応したグループホームについても同様であり、厳しい状況が続いています。

学校だよりの紙面でも何度か取り上げた『就労選択支援』については、今回も話題として上がりました。このサービスは本年10月から開始となりますが、函館地域ではまだ就労選択支援を行う事業所が整っていないというのが実態のようです。当面は現行のまま変わらない可能性もありますが、それもまだ明確になっておらず、今後について注視していくことが必要と考えています。

本校におきましては、地域の動向にアンテナを張りつつ、充実した進路支援に向けて今後も取り組んでいきたいと思っております。何かありましたら是非お気軽に御相談いただければと思います。

（文責：キャリア支援部 郡川）



「PTA 施設見学会について」

7月16日（水）にPTA教養部主催の施設見学会が実施されました。参加者は8名で、午前中のコースでは社会福祉法人育栄会よつば学園、就労継続支援B型チョコはこだての2か所、午後のコースでは社会福祉法人侑愛会の新生園とグループホームオリオンを見学しました。

よつば学園は函館市所在の入所施設であり、日中活動としては生活介護のサービスを提供しています。利用者の年齢層は幅広く、18歳から95歳までの方が利用されているそうです。日中活動としては、個人の実態に応じて箱作りや折り紙などの機能訓練的な内容、また、パークゴルフやボウリングなどのレクリエーションなどもあるとのことでした。

チョコはこだては、同じく函館市にある事業所です。こちらでは主にハンドメイドアクセサリー作りや家電清掃などが行われているそうです。B型の事業所とはいっても利用されている方には様々な方がいて、一般就労を目指す方から家を出て外で活動することが目標の方までいらっしゃるとのことでした。

新生園は当別地区にある入所施設であり、生活介護のサービスを提供しています。こちらでは、陶芸や工芸、木工品や魚箱の製造、園芸など利用者の実態に応じて多岐に渡る活動があるそうです。陶芸や工芸では芸術活動にも力を入れているとのこと、いろいろな作品を紹介していただくことができました。

オリオンも当別地区にある施設です。こちらの施設は分校校舎から駐車場を隔てた目の前にあるため、目に触れる機会は多いと思います。生活の場として、利用者の方がなるべく自立していろいろなことに取り組みるように活動の工夫をしている、また、グループホームの中だけで完結するのではなく地域で活動する場面にその工夫を生かすことを考えているというお話が印象的でした。

百聞は一見にしかずと言いますが、進路選択を考えるにあたっては、やはり実際に現場を見てみるのが重要です。どんな事業所があるのか知ること、お子様の将来像をイメージしやすくなると思います。PTA施設見学会がその機会になれば幸いです。今後も、会員の皆様に進路について理解していただく機会を提供していければと考えています。

地域の事業所の情報に関して、『～函館市・北斗市・七飯町～就労系障がい福祉サービス事業所ガイドブック』（障害児（者）の進路保障を考える会編集）が函館市のホームページで閲覧、PDFのダウンロードができますのでご紹介します。就労移行支援、A型、B型、生活介護の事業所がカラー写真付きで紹介されています。ご興味のある方は、下記URLから御覧いただければと思います。

～函館市・北斗市・七飯町～就労系障がい福祉サービス事業所ガイドブック

https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2025061800015/file_contents/file_syuurouguidebook.pdf

（文責：PTA教養部担当 郡川）

8～10月の行事予定

月	日(曜日)	行 事	月	日(曜日)	行 事
8月	26日(火)	2 学期始業式	9 月	4日(木)	プール学習終了
	27日(水)	二計測(小)		5日(金)	1日防災学校
	28日(木)	二計測(中・高)		11日(金)	校外学習(中・高)
		介 護 等 体 験 実 習 (～29 日)		22日(月)	高等部一日作業(～26日)
	29日(金)	二計測予備日		25日(木)	学校運営協議会②
				29日(月)	保護者懇談・授業参観 (～10月10日)
			10 月	2日(木)	小4・5宿泊研修(～3日)

※今後、行事が変更になることがあります。その場合は早めにお知らせします。

～お知らせ～

8月12日(火)、13日(水)、14日(木)、15日(金)は学校閉庁日です。この期間、学校の教職員は不在となり、学校へのお電話や御来訪には対応できません。

エル

緊急時は、〈726657-kinkyu@ml.hokkaido-c.ed.jp〉まで御連絡願います。